

取扱説明書

保証書別添付

日立電気掃除機

型式

シーブイ ブイビーケー

CV-VBK71



このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.4、5)をお読みいただき、正しくご使用ください。

マイページ(日立の家電品お客様サポート)
への登録をおすすめします。

コードを読み込むとホームページからさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合`https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/`

●家電品の登録・管理 ※マイページへの会員登録が必要です(無料)

●お役立ち情報

●パーツショップ送料特典

●お知らせ



日立の家電品
お客様サポート

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、マイページ(日立の家電品お客様サポート)をご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	6

使いかた

操作部と表示部	6
運転スイッチ	6
本体のランプ	7
運転のしかた	8
お掃除のしかた	9
エアーヘッド	9
エアーヘッドの回転ブラシ	9
クルッと切替えブラシ吸口	10
あると便利な別売り吸口	11

お掃除が終わったら

あとかたづけ	12
電源コードの巻き取りかた	12
収納のしかた	12
ごみの捨てかた	13
パックフィルターの取り出しかた	13
交換用パックフィルターについて	13
パックフィルターの取り付けかた	14
お手入れのしかた	15
本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ	15
フィルターのお手入れ	15
エアーヘッドのお手入れ	16

こんなときは

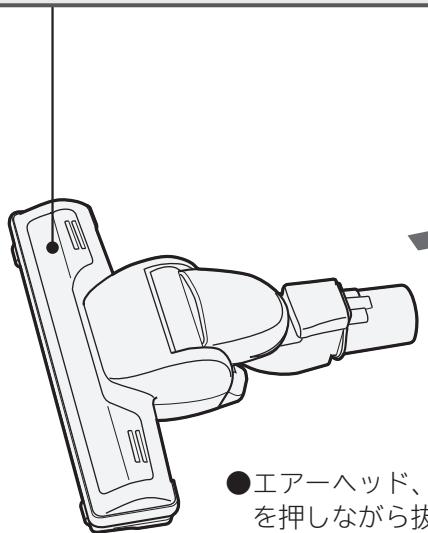
お困りのとき	18
保証とアフターサービス	21
別売り部品	22
仕様	24



3-Q4067-4 B

各部のなまえと組み立てかた

エアーヘッド→(P.9、10、16、17)



スライドつまみ
→(P.8)

取り外しボタン

ホーススタンド→(P.12)

延長管

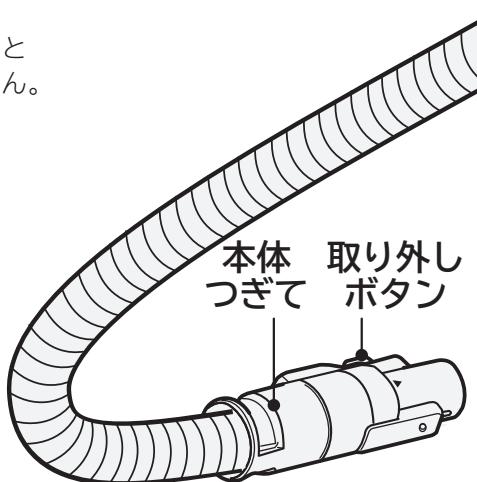
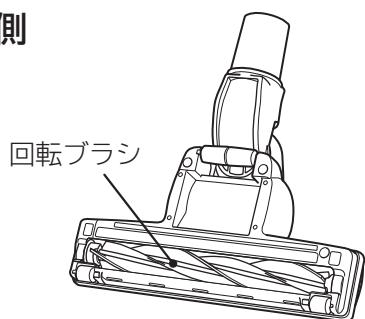
フック→(P.10)

クルッと切替え
ブラシ吸口→(P.10)

●エアーヘッド、延長管を外すときは、取り外しボタンを押しながら抜いてください。

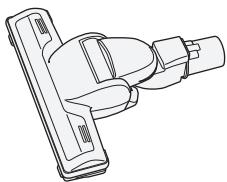
●エアーヘッド、延長管の取り付けの際、「カチッ」と音がしないことがあります、異常ではありません。

裏側

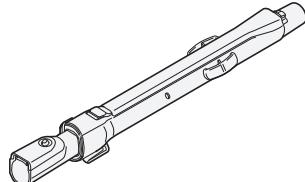


標準付属品

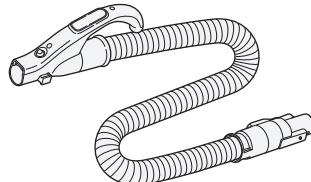
エアーヘッド (1個)
(パワフルエアーヘッド D-TM45)



延長管 (1本)
(ワンタッチズームパイプ)



ホース (1本)

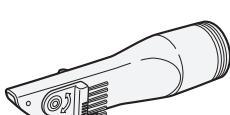


付属応用部品

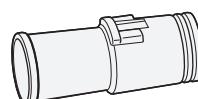
サッとハンドル (1個)



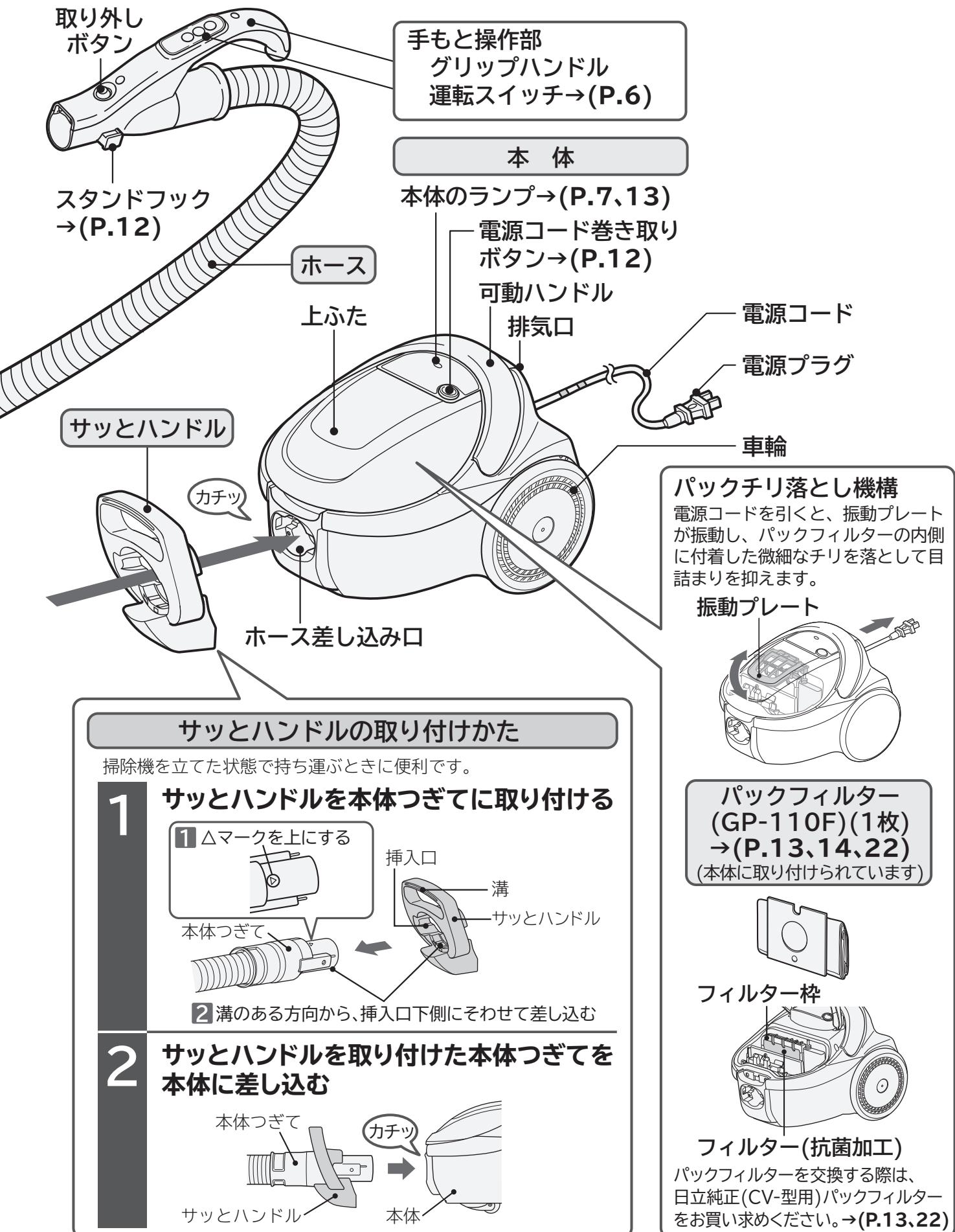
クルッと切替えブラシ吸口 (1個)
→(P.10)



別売り部品接続用アタッチメント
(1個) →(P.11)



標準付属品と付属応用部品は、個別にお買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。
→(P.21、23)



安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明



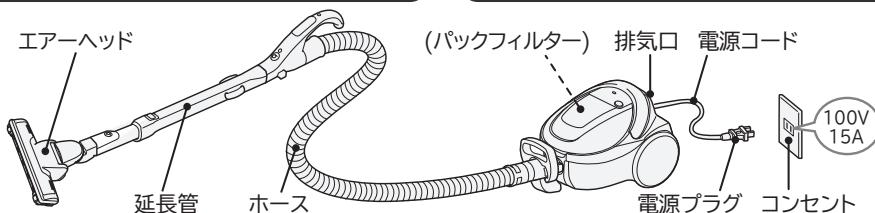
「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



異常・故障時には直ちに使用を中止する



- スイッチを押しても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。

すぐに「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

コンセント・電源プラグ・電源コード



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る



●電源コードを傷つけない

傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない

●傷んだ電源コード・電源プラグ、

ゆるんだコンセントは使用しない

●電源コードを回転ブラシに巻き込まない

●ぬれた手で抜き差ししない

火災・感電の原因となります。

エアーヘッド(吸入口)



回転ブラシには触れない
けがの原因となります。
特にお子さまにはご注意ください。



そのほか



- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、鉄粉、洗剤、多量の小麦粉、可燃性ガス(プレー)、たばこの吸い殻など〕
- 先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじ、ヘアピン、ガラスなど)
- じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
- 改造はしない。分解したり修理をしない
- 屋外で使用しない
- 水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。

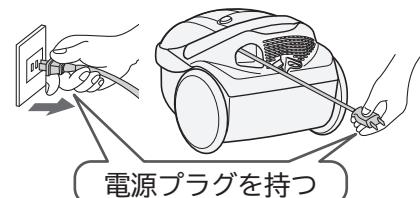


⚠ 注意

コンセント・電源プラグ・電源コード



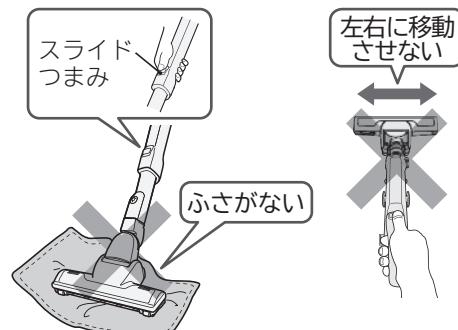
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
- 電源コードを無理に引っ張らないように本体を移動する
無意識のうちに引っ張ってしまうことがあります。
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ち、最後まで巻き取る
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあります。
電源コードが最後まで巻き取られていないと、電源プラグで床面を傷つけたり、けがをすることがあります。
- 電源コードは、本体後方へまっすぐ水平に引き出す
本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。



エアーヘッド(吸入口)



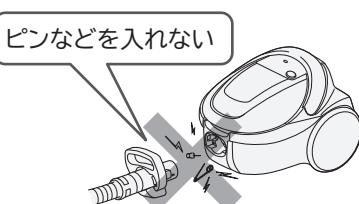
- 運転中に延長管をスライドさせない
誤って吸入口をふさいでしまうと、延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- 吸入口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- エアーヘッドが前方を向いている状態で左右に移動させない
砂・小石などの異物が付着したまま使用しない
- 砂・小石などの異物が付着したまま使用しない
床面に傷を付けることがあります。



ホース



- ホース差し込み口の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。



排気口



- 排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- 排気口や電源コード出口から出る風を、長時間体に当てない
低温やけどをすることがあります。



パックフィルター



- パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターを使用する
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。

そのほか



- 火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。

また、本文中の **お願い** 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

●電源コードは赤印以上無理に引き出さない

断線の原因となります。

●エアーヘッド、延長管、ホース、付属応用部品を強くぶつけない

変形・破損の原因となります。

●ホースを持って本体をぶら下げない

ホースの破損の原因となります。

●本体に乗らない

故障の原因となります。

●次のようなものは吸わせない

異臭や故障の原因となります。

・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)

・多量の砂や粉 ・長いひも

●水洗いした部品は十分に自然乾燥させる

異臭や故障の原因となります。

操作部と表示部

運転スイッチ

運転するとき

「強/弱」ボタンは、押すごとに
「強」→「弱」→「強」…の順に切り替わり、
運転します。

強 じゅうたんの念入りなお掃除に

弱 フローリング、畳などのお掃除に
静かにお掃除したいときに

標準 普通のお掃除に(強と弱の中間)

運転スイッチ



運転を止めたいとき

「切」ボタンを押します。

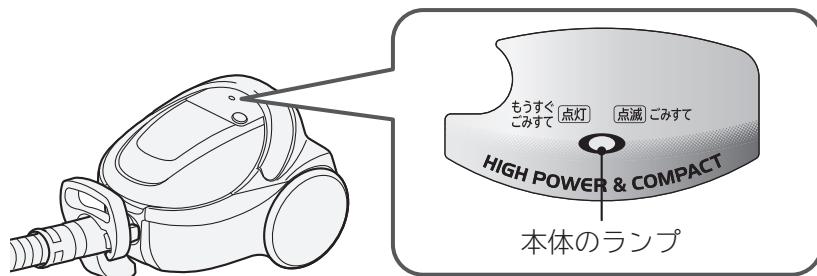
！注意

けがのおそれあり

吸込口をふさいで、「強/弱」ボタンや「標準」ボタンを押さないでください。

ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

本体のランプ



点滅	パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.13、14) ※弱運転のときは点灯/点滅しません。
点灯	パックフィルターの交換時期が近づいているお知らせです。

こんなときは

ごみがいっぱいでも「本体のランプ」が点灯／点滅しない

綿ごみなどが多いとき

定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。

ごみが少なくて「本体のランプ」が点灯／点滅する

●細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき

パックフィルターが目詰まりしています。新しいパックフィルターに交換してください。→(P.13、14)

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、クルッと切替えブラシ吸口などをご使用のとき
吸込風量が少なくなっています。吸込口を掃除面から離し、「本体のランプ」が消灯すれば、そのまま
ご使用いただけます。

●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用のとき

電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点滅する場合があります。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。

●「標準」運転で「本体のランプ」が点滅したとき

次に記載している方法でパックフィルターの交換時期を正しく確認し、「本体のランプ」が点滅しなければ、
そのままご使用いただけます。

パックフィルターの交換時期を正しく確認したいとき

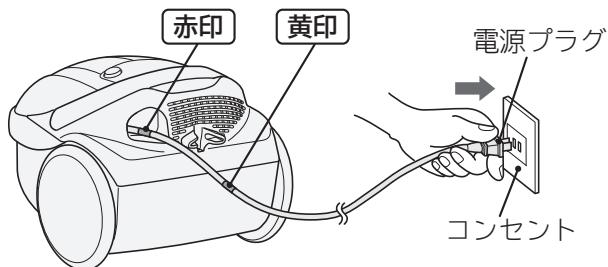
- 1 運転スイッチを「強」運転にする
- 2 エアーヘッドを床面から浮かせる
- 3 「本体のランプ」の点灯／点滅を確認する

運転のしかた

1

電源コードを黄印まで引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードを引き出すと、「パックチリ落とし機構」が働きます。→(P.3)



- チリ落としの効果を出すため、お掃除のときは電源コードを黄印まで引き出してください。
- 電源コードを引き出すとき、巻き取るときのカタカタ音はパックチリ落とし機構の音ですので異常ではありません。
- 電源コードを巻き取るときは、チリ落としをしません。

警告

火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
延長コードを使用したり、ほかの電気製品と一緒にコンセントをご使用にならないでください。

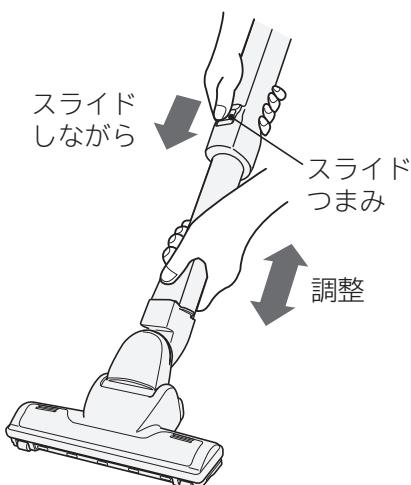
お願い

- 電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。
- 電源コードは本体後方へまっすぐ水平に引き出してください。こすれば本体が傷つき、破損の原因となります。

2

延長管の長さを調節する

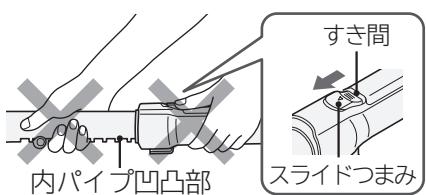
スライドつまみをスライドしながら、延長管の長さを調節します。



注意

けがのおそれあり

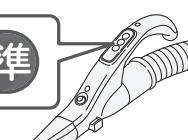
- 運転中に吸入口をふさいで、スライドつまみをスライドさせないでください。延長管が急に縮むことがあります。
- 掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管の長さを調節するときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



3

運転するときは 標準 または 強/弱 を押す

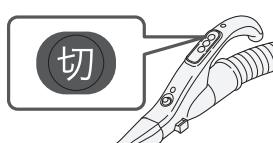
標準



4

止めたいときは 切 を押す

切



お掃除のしかた

エアーHEAD

エアーHEADを前後に動かしたり、床面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。

初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

フローリング・畳

床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。

⚠ 注意

床面に傷を付けるおそれあり

- 特にひのきやクッションフロア※などの傷つきやすい床の場合、エアーHEADを床面に強く押しつけないでください。
- 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
定期的にお手入れしてください。→(P.16)
- 車輪、回転ブラシが摩耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。→(P.21)

※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。



お願い

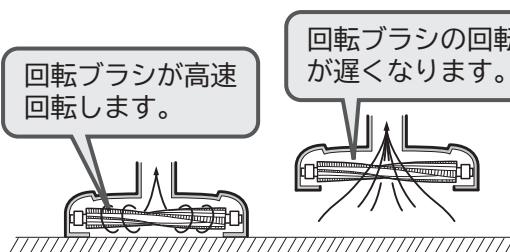
毛足の長いじゅうたんなど床面の種類によっては、操作が重くなることがあります。

このようなときは、「弱」運転に切り替えてください。

エアーHEADの回転ブラシ

エアーHEADを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。

(止まる場合もあります)



⚠ 警告

けがのおそれあり

運転中はエアーHEADの回転ブラシに触れない

巻き込まれるおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

お願い

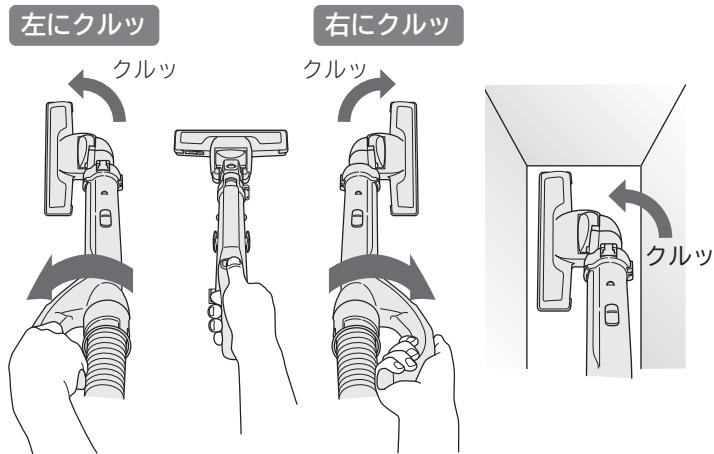
- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなることがあります。
このようなときは、「強」運転に切り替えてください。

- 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。
- 回転ブラシは床・畳上でも回転します。

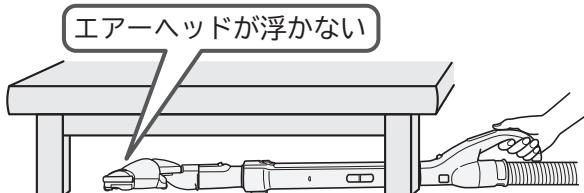
お掃除のしかた(続き)

■ クルッとヘッド・ペタリンク構造

グリップハンドルをひねると、エアーヘッドの向きが変わります。また、エアーヘッドをクルッと回してすき間もスムーズにお掃除できます。



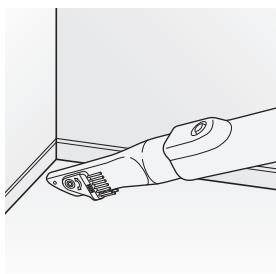
ベッドの下など低い場所でも奥までしっかりお掃除できます。



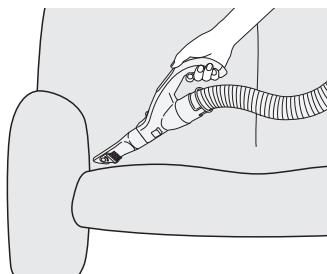
クルッと切替えブラシ吸口

狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

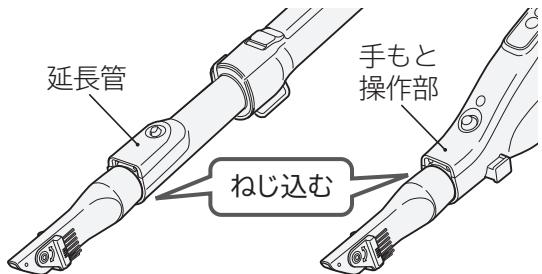
お部屋の隅のお掃除に



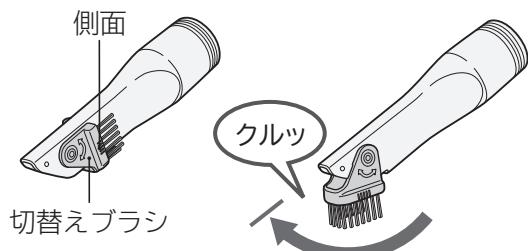
ソファーの隅などのお掃除に



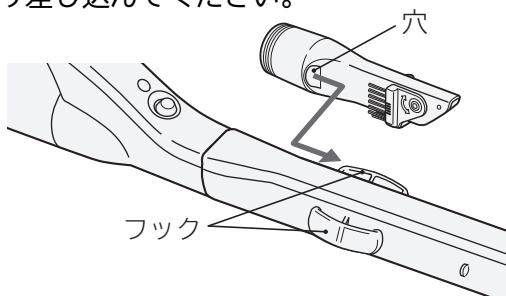
延長管か手もと操作部にねじ込んでご使用ください。



お掃除する場所に合わせてブラシの使い分けができます。切替えブラシの側面を持って矢印の方向に回転させ、先端に固定してください。



左右いずれかのフックに差し込んで収納します。
クルッと切替えブラシ吸口の穴を延長管のフックに
しっかりと差し込んでください。



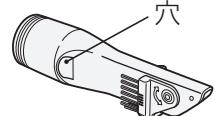
注意

けがをする・傷を付けるおそれあり

- 切替えブラシを固定するときは、手を挟まないように側面を持って回転させてください。
- ピアノなど特に傷つきやすい場所には、ブラシを押しつけないでください。

お願い

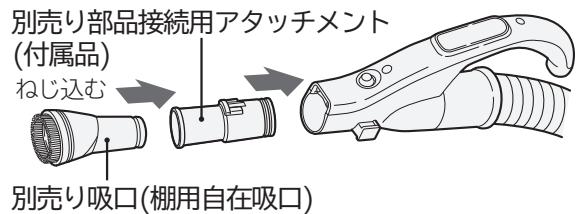
クルッと切替えブラシ吸口は主に先端から空気を吸い込んでいます。さらに、側面の穴からも空気を吸い込んでいるため、吸い込み音がしますが異常ではありません。
側面の穴にごみが詰まっている場合は、本体モーターの保護のため、ごみを取り除いてください。



あると便利な別売り吸口

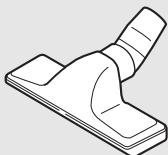
※日立の家電品取扱店でお買い求めください。

付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。→(P.22)
別売り部品接続用アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



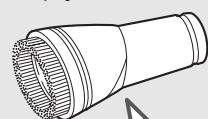
ふとん用吸口(G-52)

ふとんを傷めず、ダニ・ほこり・糸くずなどを吸い取る吸口です。
(「弱」運転でご使用ください)
水洗いができます。



棚用自在吸口(D-TJ2)

吸口の角度を変えて、棚の上などをお掃除する吸口です。
水洗いができます。



吸口の角度が変えられます。



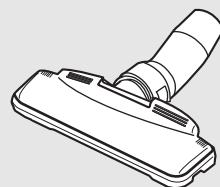
吸口の角度が
変えられます。

はたき吸口(D-H3)

はたき感覚で、エアコン、ブラインド、家具などをお掃除する吸口です。
ブラシ部分は水洗いができます。

丸洗いフローリングヘッド(D-F3)

フローリング、畳に適した大きめのふき専用ブラシ付きの吸口です。
(「標準」「弱」運転でご使用ください)
水洗いができます。



△ 注意

傷を付けるおそれあり

ピアノなど特に傷つきやすい場所にはブラシを押し付けないでください。

日立の家電品 <https://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/parts/index.html> を
ご覧ください。

詳しくはこちら



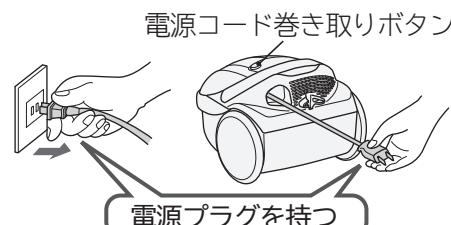
あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⊕)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。

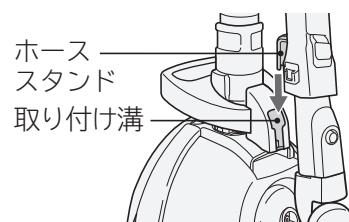
！注意

けがをする・家具に傷を付けるおそれあり
電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。

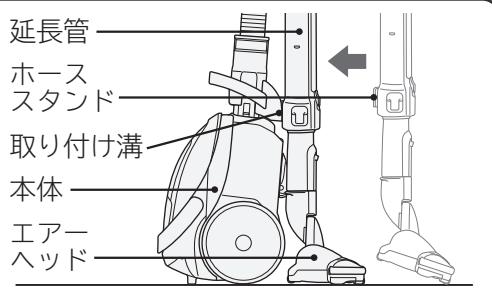


収納のしかた

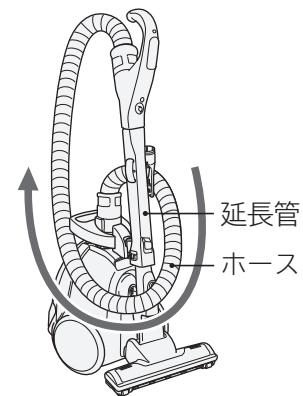
1 延長管を縮めて→(P.8)、取り付け溝にホーススタンドを差し込む



本体を立て、エアヘッドを床面にそわせ、取り付け溝にホーススタンドを差し込むと楽にセットできます。

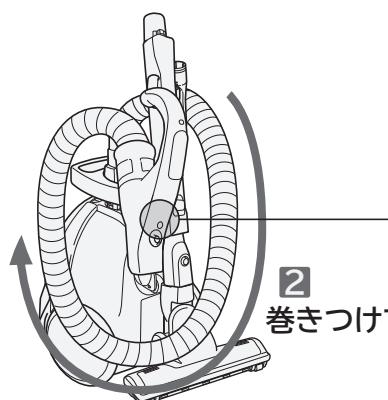


2 ホースを延長管に巻きつける

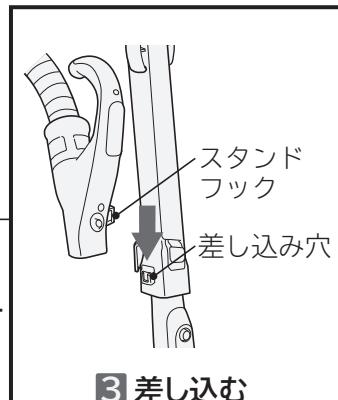


コンパクト収納

1 手もと操作部を延長管から外す→(P.2,3)



2 ホースを延長管に巻きつける



3 延長管の差し込み穴に、スタンドフックを差し込む

！注意

けがのおそれあり
収納状態のままで持ち運んだり、床面に置くと、ホース・延長管やエアーヘッドが外れることがあります。
床面に傷を付けるおそれあり
床の上を収納状態のままで移動させないでください。

お願い

- ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。
- ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

ごみの捨てかた

- 吸込力が弱くなったら、「本体のランプ」が点灯／点滅していないかを確認してください。点滅していたら、パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。→(P.7)
- 定期的にごみのたまり具合を確認してください。
ごみの種類によって、「本体のランプ」が点灯／点滅しないことがあります。

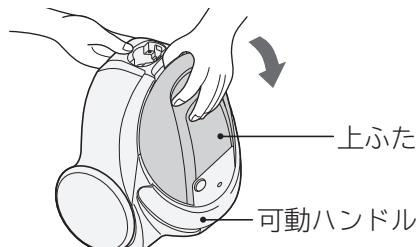


感電・けがのおそれあり

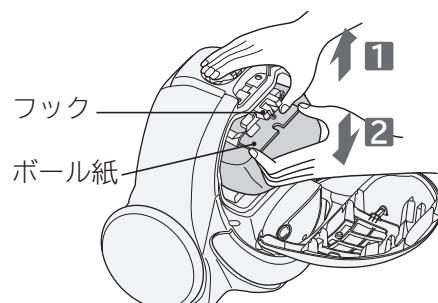
ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

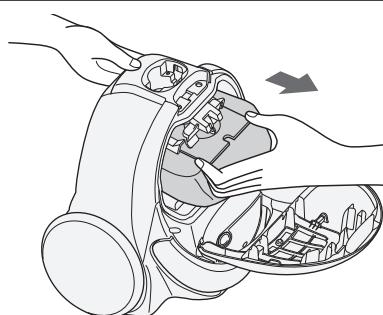
- 1** 本体を立て、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



- 2** ① フック(青色)を図の矢印方向に持ち上げる
② パックフィルターのボール紙を取り外す



- 3** ボール紙を持って矢印の方向にゆっくり引き出す



お願い ごみがこぼれた際は、ごみを取り除いてください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

あとかたづけ
ごみの捨てかた

交換用パックフィルターについて

- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。



発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	



ごみの捨てかた

パックフィルターの取り付けかた

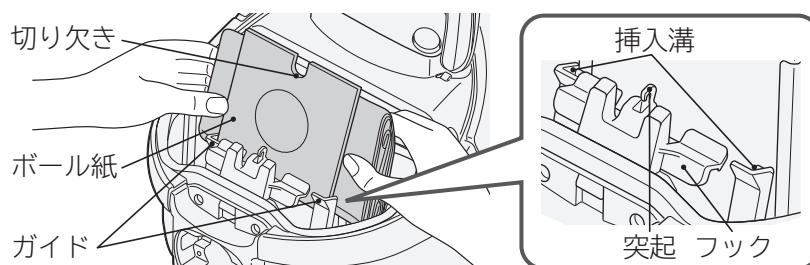
お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルター(GP-110F)で説明しています。

お願い 破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用しないでください。
モーター部にごみが入り込み、故障の原因となります。

1

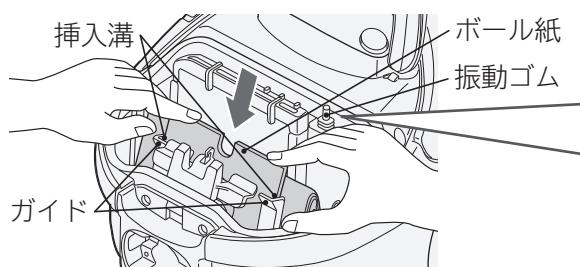
ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

- パックフィルターは折りたたんだままの状態で取り付けます。
- フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルター→(P.13、22)取り付け用です。ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。



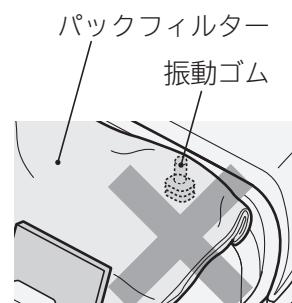
2

ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む



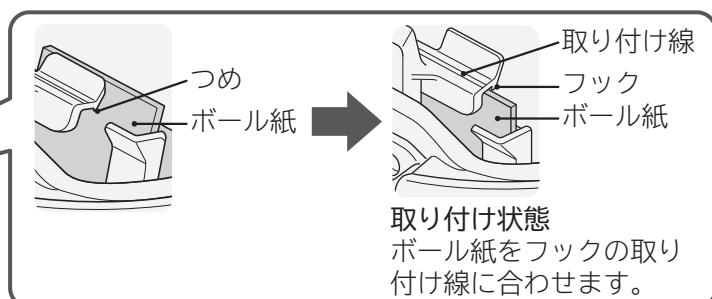
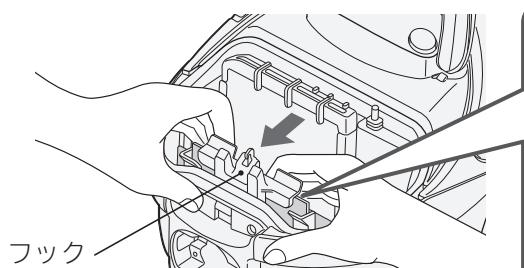
お願い

パックフィルターが振動ゴムにかぶさらないよう取り付けてください。チリ落とし機構の動きが悪くなり、早期に「本体のランプ」が点灯／点滅することがあります。また、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作が行えないおそれがあります。



3

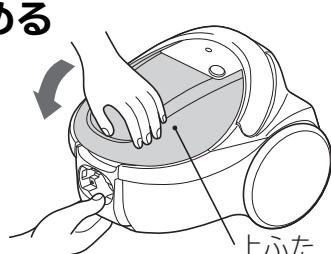
ボール紙の上部を、両手でフックのつめの内側まで押し込む



取り付け状態
ボール紙をフックの取り付け線に合わせます。

4

上ふたを閉める



お願い

パックフィルターを取り付けない、または正しく取り付けられていない状態で、上ふたを閉めようと/orても閉まりません。上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さえないでください。

お手入れのしかた

！警告

感電・けがのおそれあり
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

！注意

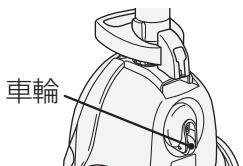
けがのおそれあり
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。
破損の原因となります。

本体・標準付属品・付属応用部品のお手入れ

汚れが気になるときはお手入れしてください。水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

！注意

床面に傷を付けるおそれあり
長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。
摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。
「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて交換をおすすめします。→(P.21)



フィルターのお手入れ

パックフィルターを交換しても「本体のランプ」が点灯／点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。

フィルターをお手入れする前に、パックフィルターを取り出してください。→(P.13)

1

**上ふたを開け、パッキンを持ち上げ、
フィルターを取り出す**

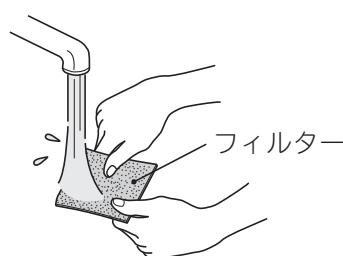
フィルター枠は取り外せません。



2

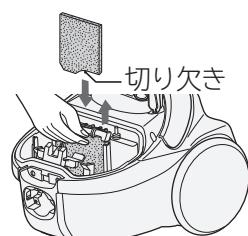
- 1 フィルターを水で軽く押し洗いする
- 2 たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる

お願い 洗濯機で洗ったりしないでください。
また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
性能の低下や変形の原因となります。



3

**パッキンを持ち上げ、フィルターを取り付ける
(フィルターの向きに注意する)**



4

パッキンの突起を、元どおり取り付け枠に差し込む



！注意

発煙・発火のおそれあり
フィルターを取り付けて運転してください。

お願い

フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。→(P.21)

お手入れのしかた(続き)

エアーHEADのお手入れ

●吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。

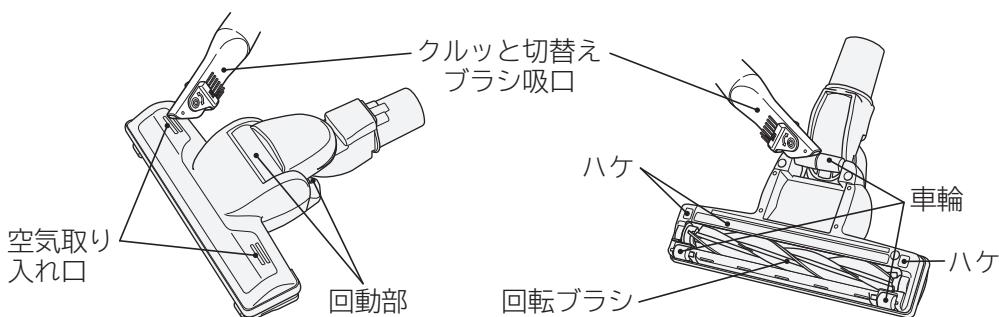
●定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。

回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回動部にごみが付着していると、床面を傷つけたり、吸込力の低下や故障の原因となります。

お願い エアーHEADは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

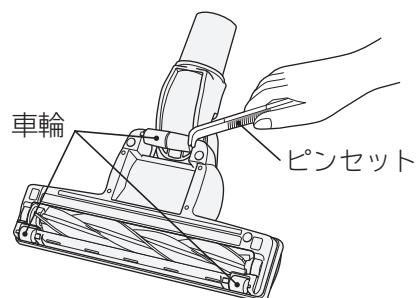
付着したごみを取り除く

付着したごみを、クルッと切替えブラシ吸口を使って吸い取ってください。



絡みついたごみを取り除く

絡みついたごみを、ピンセットなどで取り除いてください。



床面に傷を付けるおそれあり

●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。

●長期間のご使用などで、「ハケ、車輪、回転ブラシ」が摩耗することがあります。

摩耗したままエアーHEADをご使用になると、床面に傷を付けることがあります。

「ハケ、車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、

持ち込み修理にて「ハケ、車輪、回転ブラシ」の同時交換をおすすめします。→(P.21)

「回転ブラシ」は別売り部品としてご購入のうえ交換いただけます。

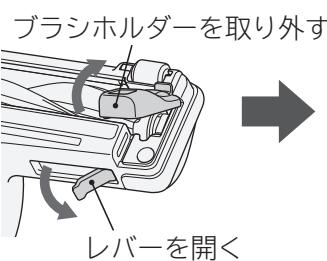
！注意

エアーヘッドを水洗いする

1

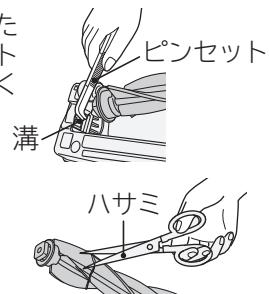
回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く

- 1 エアーヘッドを裏返してレバーを開き、ブラシホルダーを取り外す



- 2 回転ブラシを取り外す

溝に絡みついたごみはピンセットなどで取り除く



回転ブラシに絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く

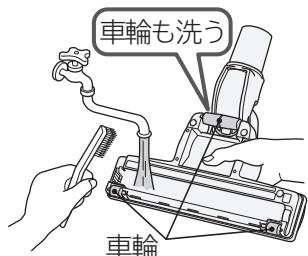


●回転ブラシは水洗いできます。

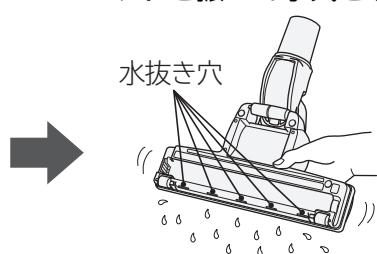
2

エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシを水洗いし、水気を切る

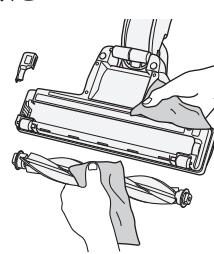
- 1 各部品を洗う



- 2 水抜き穴を下にし、エアーヘッドを振って水気を切る



- 3 乾いた布で水気をふき取る



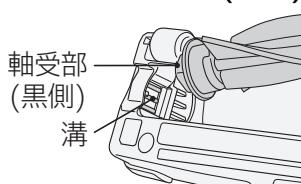
お願い

- ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
また、毛のかたいブラシで洗わないでください。
- 水洗い後は陰干しにして、十分に自然乾燥させてください。
ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。

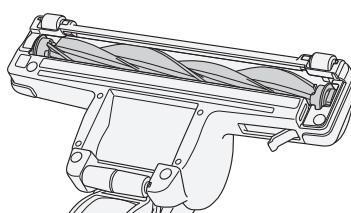
3

エアーヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシが乾燥したことを確認し、回転ブラシを取り付ける

- 1 回転ブラシの軸受部(黒側)を溝に合わせる



- 2 元どおり取り付ける

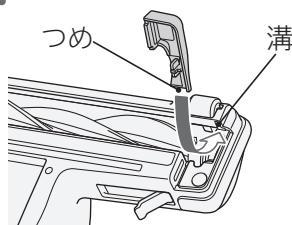


軸受部には注油しないでください。

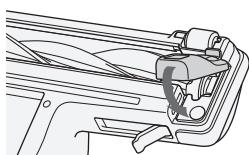
4

ブラシホルダーを取り付ける

- 1 つめを溝に合わせる



- 2 ブラシホルダーを取り付ける



- 3 レバーを閉める



お願い

- ブラシホルダーを取り付ける際には、つめを先に引っ掛けてください。破損の原因となります。

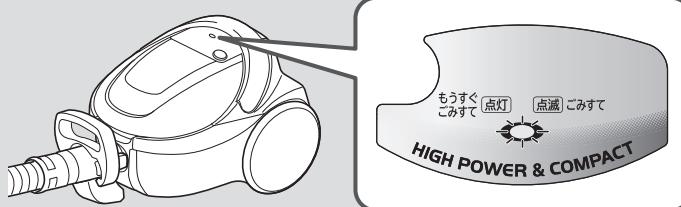
お困りのとき

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

「本体が運転しない、または運転中に止まる」「本体のランプが赤点滅している」場合は、モーターの過熱を防ぐために保護装置が作動している可能性があります。
次の直しかたに従って、保護装置を解除してください。

本体が運転しない、または運転中に止まる



保護装置と原因

「本体のランプ」が点滅したまま運転を続けると、本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。
さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。

パックフィルター
の目詰まり
フィルターのごみ
詰まり

吸入口をふさい
だままの運転

ホース・延長管
のごみ詰まり

「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く

直しかた

パックフィルター
の交換
フィルターのお手
入れをする

→(P.12~15)

パックフィルター
を正しく取り付
ける

→(P.13)

吸入口をふさ
いでいるもの
を取り除く

ホース・延長管
に詰まったご
みを取り除く

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

■その他の症状

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
運転中に吸込力が弱くなる	パックフィルターが目詰まりしているませんか。	新しいものと交換してください。	P.13 P.14
	フィルターにごみが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。	P.15
	延長管、ホース、本体つぎでにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	—
	エアーヘッドにごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。	P.16 P.17
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と一緒にコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点灯／点滅する場合があります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	—	—
運転中に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	●エアーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。	本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転を行っています。異常ではありません。	—
	●クルッと切替えブラシ吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。	●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ●回復後、エアーヘッドに力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。	—
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と一緒にコンセントを使用していませんか。	定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	—
運転しないまたは運転中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	しっかりと差し込んでください。	P.8
	本体にホースが確実に差し込まれていますか。	「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。	P.2 P.3
	モーターの過熱を防ぐため、保護装置が作動した可能性があります。直しかたに従って、保護装置を解除してください。	P.18	—
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れで本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。	—	—

お困りのとき(続き)

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
エアーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	本体、ホース、延長管、エアーヘッドなどがしっかりと接続されていますか。	しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	エアーヘッドが床面から浮いていませんか。	床面から浮かせると回転ブラシの回転が遅くなる構造になっています。エアーヘッドを床面につけてください。	P.9
	回転ブラシ、空気取り入れ口などにごみなどが付着していませんか。	ごみを取り除いてください。	P.16 P.17
	空気の流れで回転ブラシが回転しているため、吸込力が弱くなると回転ブラシが回転しない、または回転しにくくなります。 このようなときは、「吸込力が弱い」を確認してください。		P.19
電源コードが最後まで入らない、または引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。その後、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。		—
	パックフィルターの中がごみでいっぱいになってくると、電源コード巻き取りボタンが押しにくくなることがあります。電源コード巻き取りボタンを奥までしっかりと押しながら、電源コードを巻き込んでください。		—
	パックフィルターが振動ゴムにかぶさっていますか。	パックフィルターが振動ゴムにかぶさらないようにしてください。	P.14
電源コード出口から風が出る	本体モーターを冷却している風を出しているため、異常ではありません。		—
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.21

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

保証書（別添）

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(二) 一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは（持込修理）

「お困りのとき」→(P.18~20)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品（ホース、延長管、エアーヘッド）もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1.型式:CV-VBK71 2.症状:できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の掃除機の点検を！

愛情点検



ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用
中止

事故防止のため、
すぐにスイッチを
切り、電源プラグ
を抜いて、販売店
へ点検・修理を依
頼してください。

この製品の使い方・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

なお、転居されたり、いただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。

https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111(有料)
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。

- 「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

部品について

- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
- 商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

長時間ご使用になると

- 一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同（寮など）でご使用になる場合には、短期間で部品の交換（エアーヘッドやモーターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用になることをおすすめします。
- このような場合は、保証期間中でも有料になります。

※この掃除機は家庭用です

転居されるとき

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

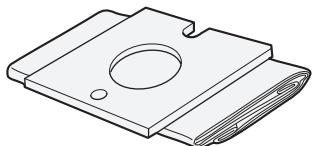
修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

別売り部品

日立純正(CV-型用)パックフィルター

日立の家電品取扱店でお求めください



GP-110F(5枚入り)



発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関する掃除機の性能・品質は保証できません。

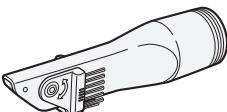
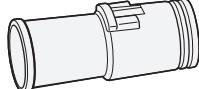
- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	

抗 菌 効 果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果	試験成績書
						(抗菌活性値)	発行番号
パックフィルターGP-2000FS	パックフィルターGP-130FS	一般財団法人ボーケン品質評価機構	JIS L1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上	11048405-1
パックフィルターGP-110F	パックフィルターGP-75F						019629-1

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

サッとハンドル	クルッと切替えブラシ吸口	別売り部品接続用アタッチメント
		
サービスパーツ CV-PM8-015 サッとハンドルPM8 とご指定ください		サービスパーツ CV-SM10-033 アタッチメント(SM) とご指定ください
部品のご購入は		詳しくはこちら
部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または 下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 https://parts.hitachi-cm.com/pshop/		

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

電 源	100V 50-60Hz共用	質 量	4.8kg(標準付属品を含む)
消 費 電 力	1000W ~ 約200W	本 体 寸 法	長さ288mm×幅256mm×高さ214mm
吸込仕事率	600W ~ 約80W	標準付属品	ホース……………1本
運 転 音	66dB ~ 約60dB		エアーヘッド……………1個 延長管……………1本
集じん容積	1.5L	付属応用部品	サッとハンドル……………1個 クルッと切替えブラシ吸口……………1個
コードの長さ	5m		別売り部品接続用アタッチメント……………1個

抗 菌 効 果	部品名	抗菌の確認を行った 試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行って いる部品の名称	試験結果 (抗菌活性値)
					パックフィルター内層紙 不織布	
	フィルター	一般財団法人 ボーケン品質評価機構	JIS L 1902に基づく 繊維に練り込み			2.0以上

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

お客様メモ
後日のために記入して
おいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話

ご購入年月日

年 月 日

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

A1(S)